



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

2006年5月 19日
MR/J17/06

メディア用原稿
非公式記録

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5-53-70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: http://www.unu.edu/

国連大学、マレーシア政府 調印式

国連大学グローバル保健国際研究所 (UNU-IIGH) をマレーシアに設置

内容： 国連大学グローバル保健国際研究所 (UNU-IIGH)調印式
日時： 5月26日 (金) 午前11時30分～正午
場所： キャピトル東急ホテルB2F 京都の間
(東京メトロ銀座線・南北線溜池山王駅または千代田線・丸ノ内線国会議事堂前駅出口5番より徒歩2分)
調印者： ハンス・ファン・ヒンケル国連大学学長、ダト・ドクター・ズルカフリ A. ハッサンマレーシア高等教育省事務次官

背景

- 国連大学は、ネットワークを結ぶネットワークとして、東京の本部を中心に、研究・研修センター (プログラム) (RTC/P s) を通じて活動を行っている。国連大学研究・研修センター (プログラム) は、現在、世界12箇所に設置されており、各々の専門分野に従事している。
- 2000年11月、国連大学理事会は、途上国における公衆衛生を重要な課題と位置づけ、新たに国連大学研究・研修センターを設置し、取り組むに値する分野である事を明確にする。2002年より国連大学学長は、国連大学高等研究所所長とともに、国連大学研究・研修センターの設立に関し、マレーシア政府と検討を開始。2005年12月に国連大学グローバル保健国際研究所 (UNU-IIGH)の設立を正式に決定。
- 2006年5月17日、マレーシア政府議会は最終決議案を採択した。

国連大学グローバル保健国際研究所 (UNU-IIGH) について

- 国連大学グローバル保健国際研究所 (UNU-IIGH) は、ケバングサーン大学 (クアラランプール) 内に設置される。
- UNU-IIGH は、人間の健康に関する重要課題の研究、能力開発、知識の普及、また、保健サービスに関する政策の枠組みと管理活動の開発と強化 (特に途上国) への貢献、および疾病予防と健康増進への支援に取り組む。
- マレーシア政府は、4千万米ドルの基金、および研究所の10年間の運営に対し665万米ドルの資金拠出誓約。

取材をご希望される方は、お席のご用意をさせていただきますので、お手数ですが、5月25日 (木) までに、担当者までお知らせください。国連大学広報部、担当：谷野 (やの) (電話：03-5467-1311; メール: media@unu.edu) 尚、調印式は、アブドゥラ・アフマド・バダウィ第5代マレーシア首相による、第12回ウ・タント記念講演に引き続き、行われます。

* 国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として、本部 (東京) を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。1975年に開設され、今年30周年を迎えました。

